



幅広い地域課題の解決に

市内13郵便局と「地域創生に関する包括的地域連携に関する協定」を締結（市庁舎・5月26日）

船上での学習に活躍

若狭高校所属の小型実習船7代目「雲龍丸」の竣工式に関係者が出席（小浜漁港・5月25日）



養殖ブランド魚4種を観光誘客に

「若狭おばまクラフトマンフィッシュ・プロジェクト」が調理の要点を市内事業者向けに公開（食文化館・6月8日）



令和4年度末の竣工を目指す

小浜市と近隣3町の可燃ごみを処理する施設の安全祈願祭・起工式が行われる（高浜町・5月31日）



山歩きで地元の魅力を再発見

小学生から80歳代の21人が旧松永小学校から茶臼山へと登り新緑の山歩きを楽しむ（門前・5月23日）



県内外の大学生と小浜の縁をつなぐ

「小浜Rキャンプ」のプロジェクト発表会で学生が小浜の地域活性化策を住民と話し合う（はまかぜプラザ・6月5日）



高校生が食を広報

市の魅力を全国に向けて発信する「若狭おばま御食国大使」に若狭高校生を初めて委嘱（市庁舎・5月28日）



沿線市町の要望を届ける

小浜線減便などの見直しに対し運行本数の維持などを求めR西日本金沢支社に要望書を提出（金沢市・5月21日）



地域おこし協力隊に新隊員

料理人を目指す吉田昌暉さん（21歳）が「御食国 食の学校」に加わる（市庁舎・6月1日）

見て学ぶ 地球にやさしい取り組み

園児が環境教室に参加し市職員から電気自動車の仕組みなどを学ぶ（中名田保育園・6月1日）



「コロナ退散」の願いを込めて

「祈りの鯖街道ウォーキング」で17人が鯖街道沿いの神社仏閣を参拝し疫病退散を祈願（広峰・5月23日）



文化財を交流とくつろぎの場に

県指定有形文化財「護松園」がカフェなどを備えた地域の交流拠点として改修（北塩屋・6月5日）

